

神奈川県本部

〒231-0025 横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル
TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062
メール: nenkinanagawa@nifty.com

2月1日現勢 組合員 10,470人
機関紙 6,446部
年金切り下げ阻止2013年度版署名 668筆



神奈川県版 第296号 2013年2月15日

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル
TEL. 03 (5978) 2751 FAX. 03 (5978) 2777
発行人 篠塚多助 月刊1部100円 送料70円
昭和57年6月30日第三種郵便物認可



15キロついでペロリ

愛川支部の餅つき大会

昨年の12月14日に中津公民館で餅つきをしました。当日は50人の仲間が参加。5白(15kg)の餅もあつという間に完食。

これからも話し合ひましょう

県高齢福祉課と県本部が意見交換



女性生活実態調査
大貫報告を真剣にメモ
モデル事業に参加要請
県本部と神奈川県高齢福祉課などの意見交換会が1月28日開かれました。「女性の会」が実施した「高齢女性の生活実態調査」に高齢福祉課が強い関心を示したことから意見交換となりました。写真左。

知事ビツクリ

鈴木書記長が対話広場で発言

黒岩神奈川県知事との対話の広場、「高齢者パワーをどう生かすか」が1月24日開かれ、鈴木久夫県本部書記長と木

春の4月からまた年金額が引き下げられようとしていますが、「消費者物価」が前年と同水準だったことから据え置き

4月引下げは据置き 2.5% なんとしても阻止

となりました。一昨年の0.4%、昨年の0.3%に続いて今年も減額されるのではと心配していただけに一息

村幸造執行委員が発言しました。鈴木書記長は409サイクルが生いきいきと豊かに活動している姿。木村執行委員は戸塚区の県管川上第2団地での外国人学級や食事会の活動を報告しました。



南足柄年金者の会発足 第65回県本部委員会開く

1月22日、第65回県本部委員会が横浜・波止場会館に170人余りを集めて開かれました。会議では、2月17日結成の南足柄支部の発足を契機に今年を「支部分割元年」とする。春の月間で1万1000人の県本部を目指し、東京都本部

に「拡大競争」を申し入

大貫女性の会会長・副委員長から、年金年額100万円未満が48%もいる現状、高齢福祉課からは高齢者が孤立しない地域づくりなどが報告さ

れ、「健康づくりモデル事業」への年金者組合の参加要請がありました。参加者は、土志田委員長、大貫、村田、杉沢副委員長、鈴木書記長、佐伯政策担当、旭支部介護プロジェクトチーム責任者今橋さん。県からは小島啓寿高齢福祉課長以下6人



「拡大競争」に歓声

東京都本部に申し入れる

全国二番目に大きい神奈川県本部が、全国一の東京都本部に「拡大競争」を申し入れる。1月に開かれた「全国都道府県委員長会議」で土志田公佳神奈川県本部委員長が東京都本部の早川勝輔書記長に「拡大競争申し入れ書」を手渡しました(写真上)土志田委員長左。年金者組合史上初めてとなったこの出来事に会場は歓声に包まれました。

共同墓所2013年春

墓前祭

4月24日(水)11時
南葉山霊園
会員には3月初めに案内状が届きます

国立劇場の前進座観劇会

演目は「元禄忠臣蔵」と「一本刀土俵入り」
前進座の5月国立劇場公演観劇会が、今年5月10日(金)に行われます。今回は新歌舞伎の代表作でもある「元禄忠臣蔵」と「一本刀土俵入り」の二本立てで、12時開場、13時開演です。

チケット料	
1等席A	7,000
1等席B	6,200
2等席	3,600
3等席	2,250

災害復興支援！ 早春の東北旅行

日時 2013年4月16日(火)~18日(木)
1日目 始発地—福島・花見山公園—
遼刈田温泉泊
2日目 宿—石巻被災地視察—
女川被災地視察—穴原温泉泊
3日目 宿—二本松霞ヶ城公園—小名浜—出発地
※定員45名のバス2台。(限定90名・先着順)
出発地は、1台目バス横浜・天理ビル前
2台目バス平塚・本厚木です
費用 29,000円 保険料込み、2朝食、
3夕食、3昼食付
締切り 3月26日(火)
参加申込みは、参加費を添えて支部執行委員に提出して下さい
※4月2日以降のキャンセルは規定のキャンセル料を頂きます
《県本部文化部 TEL045-663-4061》
主催:全日本年金者組合神奈川県本部

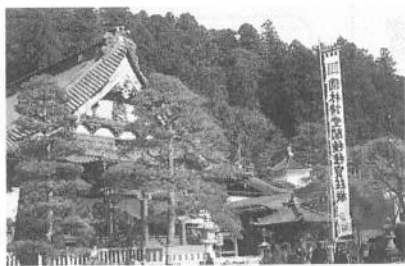
支部だより

青春18切符

サークル

小田原支部

今年初の「青春18キップ」は松の内5日、初詣と温泉の旅で身延山に向かいました。観覧とお



身延山久遠寺

喋り、残念ながら富士山は雲隠れ。いよいよ身延山久遠寺です。三門から

急勾配で287の石段は3人が踏破、7人は男坂、女坂から境内へ。日蓮大聖人が奉られる祖師堂・五重の塔等々へ参拝。そ

して春には見事な景観であろうしだれ桜を想い見郷です。さっそく湯に浸かり身体を温め、ご馳走を広げての懇談です。

あんな話・こんな話で盛り上がり「一年の計を巳年の如くニヨロニヨロとゆっくり確実に歩んで行こう」と決めました。

「青春18キップ」も回を重ね、今や支部のサークルに無くてはならない貴重な存在です。もう既に次回の企画開催が楽しみです。

(飯島春男)

新サークル

誕生!

都筑支部

都筑支部で新サークル「童謡唱歌を歌う会」が誕生します。私たちの組合は小さな組織ですが、新日本婦人の会都筑支部の絶大な援助で誕生間近。



日本の宝である童謡

当日の会場変更乗り越え

18人の大型新体制決まる

第9回 女性の会総会

1月25日(金)女性の会総会。事務所から資料を運ぼうとしていた時に「会場取れないヨ」と先に現地に向かい



くれた役員からの電話。ずっと以前に電話予約していたのが、手違いで取れていなかったらしい。それからが大変。他の会場を探し、連絡できる方には電話を入れ、最初の予定会場であった波止場会館に来た方には、変更を告げ、タクシーで市街

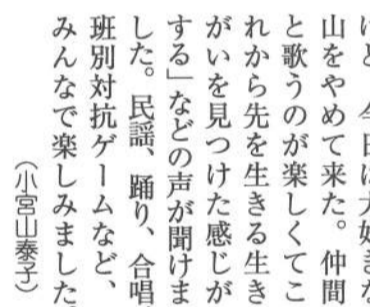
会館へ。開始時間を30分遅らせ10時30分開始突然の変更にも拘わらず130人が参加。午前は仲築簡卓蔵氏の「マスコミを斬る!」でマスコミの本質に驚き怒り。午後は総会で今後の方針をじっくり討議。新役員体制はややこしくみなさんに理解していただく為、別室で打合せしたあとと提案してやっと採択されました。

終了よければ全てよし。みなさまお騒がせしました。ご協力ありがとうございました。 (大蔵敦子)



班対抗魚釣りゲーム

新組合員 20人参加! 茅ヶ崎支部 茅ヶ崎支部の新年会は新組合員歓迎と長寿のお祝い会です。134人の参加のうち20人が新組合員。宮島さんは「人数が多くてびっくりした。みんな生き生きしていて



泉で「新年歌い始めカラオケ大会」を1月9日に実施しました。参加者は16人。10時から終日宴会場を借り切ってデュエットや紅白歌合戦など多彩なプログラムで自慢のノドを張り上げ、楽しい一日を過ごしました。最後は青い山脈の全員合唱。初参加の女性が組合に加入してくれるというおみやげつきでした。

なごやかでいい。フラサークルで入会した三浦さんは「お弁当がきれいでおいしかった。30年ぶりに思いがけない人に会えて嬉しかった。フラサークルが楽しい」。歌声のバス旅行で入会した石塚さんご夫妻は「こんなに来ていてびっくり。毎週山登りをしていていけど、今日は大好きな山をやめて来た。仲間と歌うのが楽しくてこれから先を生きる生きがいを見つけた感じがする」などの声が聞かれました。民謡、踊り、合唱、班別対抗ゲームなど、みんなで楽しみました。 (小宮山孝子)

たまには温泉でカラオケを! 戸塚支部には、県下で唯一事務所カラオケルームがあります。そこで充分楽しんで「カラオケ同好会」ですが、気分転換の意味で、近くの葛の湯温泉



事務所を飛び出してカラオケ

どんなことでもご相談ください
毎月第2火曜日 午後1時から4時まで
(2月は12日です) 電話 045-663-4061
=県本部に「年金相談室」開設=
横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル2階

年金学校 4月の毎週木曜日(4回講座) 午後1:30~4:30(3時間)
第1日目 4月4日(木) 会場:開港記念会館
第2日目 4月11日(木) 会場:神奈川婦人会館
第3日目 4月18日(木) 会場:かながわ労働プラザ
第4日目 4月25日(木) 会場:開港記念会館
受講料 全受講 2000円 一回 500円 申込先 県本部又は支部まで

神奈川年金者文芸

(俳句) 平塚支部 高橋 福松
厨事夫にまかせし女正月
平塚支部 寺田 公明
喉落ちる寒九の水よ病臥あと
平塚支部 坪井 稔恭
正月の酒は禁止や手術明け
平塚支部 木下 祐治
生きぬかん晴れて九十の年始
横浜緑支部 吉田 一夫
冴えざえと句会をリード寒帯

鎌倉支部 内田 秀子
ふるさとの軽便鉄道草萌える
(川柳)
旭支部 本間鈍根花
九条を守り軍にはさせないぞ
旭支部 毛利やすひこ
所得減りインフレ2%増税も
横須賀支部 山田 良夫
二つ三つ力発揮の年めざす
川崎麻生支部 阿部 和子
わしゃ阿部よ次女は「あそう」とこりや困る

「ねんきんネット」活用で高齢者を援助しよう!!

2007年頃から大きな政治問題となった年金記録問題は、今年度が集中処理期間の最終年度として、日本年金機構では年金受給者全員に「受給者便」を2月から10月にかけて順次送り、「ねんきんネット」を活用して、記録確認をしてもらうよう呼びかけることになっている。

昨年9月末時点で、解明されていない記録がまだ2220万件残っている。発表されていると、未解明の記録は高齢者の古い記録や短い期間の加入記録が多く、特に転職の多かった人や結婚前の旧姓の記録などが多いといわれている。インターネットを利用して各市町村に「ねんきんネット」を活用して記録確認を支援することになった。

年金者組合でも活動のひとつとして位置づけて、インターネットを利用して記録確認作業を助けてあげれば喜ばれるのではないだろうか。もちろんアクセスキーを利用することで、その人の年金に関する個人情報全てがわかるので、ご本人の了解の上で援助することが前提となる。

(鎌倉支部 社労士 夏野弘司)